

岩手県立大学メディアセンター 図書館だより

2018
4・5月号

CONTENTS

- ◆ Recommend books
- ◆ News
- ◆ Library Navi
- ◆ Report ライブラリー・アテンダント活動報告

4月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

●…9:00-21:00 ●…9:00-17:00 ●…休館日

社会福祉学部 柴田 徹平 先生 おすすめ図書

『福祉国家の興亡』 ヴォールアズビヨン著 こぶし書房 (2013年)

『君たちはどう生きるか』 吉野源三郎著 岩波書店 (1982年)

Recommend
books

NO
IMAGE

皆さんは、『わたしは、ダニエル・ブレイク』という映画を見たでしょうか。この映画は貧困対策の優等生と言われてきた英国においてさえ生活保護バッシングが起きていることを我々に教えてくれる映画である。英国はC.ブースの「貧困の発見」以来、ベヴァリッジ報告からの戦後福祉国家建設と貧困政策で世界をリードしてきた。この映画はその英国でさえ生活保護バッシングが起きていることを私たちに教えてくれている。

一方で福祉国家のシステムとしては英国以上に評価されてきたのが北欧諸国である。北欧諸国は自由主義経済圏の中でも、富の公的再分配によって経済的・社会的に不平等の是正に成功した福祉国家の優等生とされてきた。本書はこの北欧諸国でさえも社会保障費の削減、生活保護バッシングが起きていることが描かれている。世界を覆いつつある経済のグローバル化、新自由主義的規制緩和の波は北欧諸国でさえ飲み込みつつあるのだ。日本でも社会保障費の削減は進められており、私たちは、人の命と健康の砦である社会保障をどのように守り、育てていくのかを問われている。私たちはこの問題をどう乗り越えてゆけば良いのか。本書はこのことを考える上で有益な書籍と言える。

もう一冊の薦めたい本は、『君たちはどう生きるか』である。学術書ではないので、知的な刺激には乏しいが学生の皆さんが人間として成長するきっかけを作ってくれるような本であり、是非とも読んでほしい。この本が出版された1937年の日本は日中戦争の開戦など軍国主義一色の時代で、反戦の言論は厳しく制限されていた。この本はそのような時代に周りに流されず自分の考えに基づいて行動することの大切さを私たちに問いかけた本であり、80年前に出版されて以来、未だに多くの読者に読まれている。

社会に出ると皆さんが想像している以上に理不尽な事がある。財政難のため社会保障費を削るが、軍事費はためらいもなく増やす国家と日々の生活に困窮している人たちがいる。国防は言うまでもなく重要だが、人の命はそれ以上に尊い。にもかかわらず、メディアでは社会保障費の削減や生保バッシングが繰り返し報道されている。

本書はどんな時代でも変わらないもの、人が人として人間らしくよりよく生きていくために必要なことは何か。それを読者に考えさせてくれる本である。

(『福祉国家の興亡』4F開架 / 366.023:ヴ『君たちはどう生きるか』3F開架 / 159.5:ヨ)

News

図書館ホームページをリニューアルしました



お気に入りやブックマークなどに登録されている方は、お手数ですが、新URLへの設定変更をお願いいたします。

新URL <https://libipu.iwate-pu.ac.jp/drupal/>

スマートフォン版の蔵書検索サイトは
こちらから →



メディアセンター(図書館)では、図書館システムの新機能追加に伴い、ホームページをリニューアルしました。

★主な新機能(リニューアル内容の一部)

- ・トップページから直接、蔵書等の検索が可能
- ・蔵書検索時にキーワード候補が表示
- ・ログイン時に画面のカスタマイズが可能



※使い始めはキーワード候補が少ないのですが、皆さんにお使い頂く事で増えていきます。

← テーマの色や表示の仕方など、個人設定ができます。

操作方法について、ご不明な点等ございましたら、メディアセンター(図書館)までお問合せください。

News 平成30年度ライブラリー・アテンダント（通称：LA）の募集について

応募資格 岩手県立大学に在籍する学生（学部生、短期大学部生、大学院生）
5月19日（土）の研修、6月予定の県内図書館視察に参加できる方（必須）

応募方法 応募書類をメール送付、または、メディアセンターカウンターへお持ちください。
応募書類はメディアセンターホームページ、または館内で入手できます。
また、応募フォームからも応募できます。右のQRコードを読み込み、
必要事項を入力して送信してください。

募集期間 4月20日（金）まで

説明会 日時 4月11日（水）、18日（水）
時間 各日12：10～12：50
場所 風のモント（図書館のとなり）

応募フォームは
こちら



LAとは？ 図書館をよりよい場所にするために、さまざまなアイデアを出し合い、企画展示や広報等の活動を行う学生ボランティアです。



Library Navi

LA企画！

移動図書館イベントのお知らせ

時間がなくて、図書館に行けない…。
本を読みたいけど、何を読んだら良いの？
…なんて思ったことはありませんか？

ライブラリー・アテンダントが学生目線でお勧めする本を学生ホール棟で展示します。
もちろん貸出もできます！
その他、借りている本の返却や、貸出期限の延長もその場でできます。

開催日時	4月10日（火）12：00～13：00
	4月16日（月）12：00～13：00
	4月20日（金）17：30～18：30
場所	学生ホール棟 （売店と食堂の間付近）

お昼休み、放課後に実施します！
気軽に移動図書館へお越しください。
お待ちしております～！



Report

LA（ライブラリーアテンダント）活動報告

企画展示「コミュニケーション能力」実施中です！



こんにちは。LA企画展示についてのお知らせです！今回のテーマは「コミュニケーション能力」です。
コミュニケーションに苦手意識のある人や自分のコミュニケーション力に自信のない人は多いのではないのでしょうか…？
今回の企画ではコミュニケーション能力について改めて考えたり、少しでも自信を持って欲しいと思い、コミュニケーションにまつわる本を選書しました。
中でも、一風変わったものを読みたい人には『反コミュニケーション』がオススメです。軽妙なタッチで、まるで小説を読むように気負いなく読むことができます。少しでも興味がある人はぜひ、図書館3階中央にある企画展示コーナーへ足を運んでみてください！

私たちと一緒に活動しませんか？

ライブラリー・アテンダント（通称LA）は、図書館の利用促進のため活動している学生ボランティア団体です。図書館の利用案内、企画展示、広報活動、読書会などの図書イベントの企画・運営を行っています。
昨年度は新たな取り組みとして、オリジナル葉の作成、子ども向けの読み聞かせイベントなどを実施しました。図書館で活動してみたいな～、本が好きだな～、こんな活動をしてみたい！という方、ぜひ私たちと活動しましょう！自分のアイデアを実現できる機会がたくさんあります。新入生にかかわらず、2・3・4年生の応募も大々大歓迎です！皆さまの応募、お待ちしております！



図書館だより
4・5月号（第71号）
（平成30年4月1日発行）

編集・発行
岩手県立大学
教育支援室
図書グループ

TEL：019-694-2070
FAX：019-694-2071